

外国語科3年生シラバス

1 外国語科の目標

簡単な情報や考えなどを理解したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力の育成を目指す

2 外国語を学ぶ意義

- 聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるため
- コミュニケーションを行う目的や場所、状況などに応じて、表現したり伝え合ったりすることができる力を身に付けるため
- 相手意識を持ちながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けるため

3 評価の観点について

観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
趣 旨	<p>知識：英語の特徴やきまりに関する事項を理解することができる</p> <p>技能：実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、その内容を捉える技能を身に付けることができる</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝え合うことができる</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてやり取りしようとしている</p>

4 主体的に学習に取り組む態度について

- ① 粘り強さ 例：言語活動を粘り強く行い、あきらめずに課題解決しようとする取り組みこと
例：相手意識を持ち、自分の考えや気持ちを伝えようとしている
- ② 外国語を学ぶ意義 例：相手意識を持ち、自分の考えや気持ちを伝え合おうとしている
- ③ 自らの学習の調整 例：振り返りカードを使って、学習計画や自分への振り返りをする事で、評価・改善をしようとしていること

5 外国語の勉強アドバイス

- ① 振り返りカードをポイントに従って、たくさん書きましょう。自己評価につながります。
- ② パフォーマンステストに向けては、しっかり準備をしましょう。
筆記テストだけが評価されるわけではありません。
- ③ 話す、書くなど表現する機会がたくさんありますが、積極的に取り組みましょう。
- ④ 宿題、プリントなど、課題を忘れずこなすようにしましょう。